

平成 25 年版  
環境白書

茨城県

## 環境白書の発刊にあたって



平成 25 年版茨城県環境白書をここに公表いたします。

環境白書は、茨城県環境基本条例に基づき、本県の環境の状況並びに環境の保全及び創造のための施策を取りまとめた年次報告書です。

今日の環境問題は、大気汚染や水質汚濁、廃棄物の不法投棄などの身近な問題から、地球温暖化や生物多様性の喪失といった地球規模のものまで多岐にわたっています。

このような、複雑かつ深刻化する環境問題に適切に対応するためには、循環型社会や低炭素社会への転換を図り、持続可能な社会を構築していくことが大変重要となっております。

このため、県では、平成 24 年 3 月に策定した県総合計画「いきいき いばらき生活大県プラン」において、重点的かつ分野横断的に推進すべき 12 の生活大県プロジェクトとして、地球温暖化対策を推進する「低炭素社会実現プロジェクト」や水質浄化に取り組む「泳げる霞ヶ浦再生プロジェクト」などを位置付け、各種施策を展開しているところです。

特に、霞ヶ浦の水質保全対策については、平成 20 年度に導入した森林湖沼環境税を活用して、高度処理型浄化槽の設置促進など汚濁負荷の削減に取り組んできたところであり、今回の白書では、これまでの森林湖沼環境税の活用状況について、実績等を掲載しております。

私たちが直面する環境問題を着実に解決し、誰もが安心して暮らせる茨城県としていくためには、行政だけでなく、県民の一人ひとりが環境問題に関心を持ち、環境に配慮したライフスタイルを実践していくことが重要です。

本書が、県民の皆様の環境問題に対する理解を深め、環境の保全並びに創造のための具体的な行動を展開していく上での一助となれば幸いです。

平成 25 年 9 月

茨城県知事 橋 本 昌

# 目次

## 第1部 総説

環境保全への取組の経緯	1
第1 環境関係の主な条例・計画等	1
第2 地球環境保全対策の推進	6
第3 地域環境保全対策の推進	7
第4 湖沼環境保全対策の推進	8
第5 資源循環型廃棄物管理の推進	9
第6 多様な自然の保全と活用	10

## 第2部 環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して平成24年度に講じた施策及び平成25年度に講じようとする施策

第1章 地球環境保全対策の推進	13
第1節 地球温暖化の防止	13
第1 地球温暖化の現状	13
第2 地球温暖化防止に関する施策	16
第3 今後の取り組み	18
第2節 環境に配慮したエネルギーの利用の推進	19
第1 エネルギーの現状	19
第2 エネルギーに関する施策	20
第3 今後の取り組み	20
第3節 オゾン層の保護・酸性雨対策等の推進	22
第1 オゾン層保護対策	22
第2 酸性雨対策	23
第3 今後の取り組み	23
第2章 地域環境保全対策の推進	24
第1節 大気環境の保全	24
第1 大気環境の現状	24
第2 大気環境保全に関する施策	29
第3 大気環境保全に関する今後の取り組み	32
第4 騒音・振動対策	34
第5 悪臭対策	37
第6 アスベスト対策	38
第2節 水環境の保全	39
第1 水環境の現状	39
第2 水環境保全に関する施策	43

第3	今後の取り組み	47
第3節	土壌・地盤環境の保全	48
第1	土壌・地盤環境の現状	48
第2	土壌・地盤環境保全に関する施策	49
第3	今後の取り組み	51
第4節	化学物質の環境リスク対策	52
第1	化学物質環境リスクの現状	52
第2	化学物質環境リスク対策	54
第3	今後の取り組み	57
第3章	湖沼環境保全対策の推進	58
第1節	霞ヶ浦の総合的な水質保全対策	58
第1	霞ヶ浦の現状	58
第2	霞ヶ浦の水質保全に関する総合的な施策	60
第3	今後の取り組み	63
第2節	涸沼の水質保全対策	65
第1	涸沼の現状	65
第2	涸沼の水質保全に関する施策	66
第3	今後の取り組み	67
第3節	牛久沼の水質保全対策	68
第1	牛久沼の現状	68
第2	牛久沼の水質保全に関する施策	69
第3	今後の取り組み	70
第4章	資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	72
第1節	3R（リデュース、リユース、リサイクル）	72
第1	廃棄物の現状	72
第2	3Rに関する施策	73
第3	今後の取り組み	75
第2節	廃棄物の適正処理	76
第1	廃棄物処理の現状	76
第2	廃棄物の適正処理に関する施策	79
第3	今後の取り組み	81
第3節	不法投棄等の防止	83
第1	不法投棄等の現状	83
第2	不法投棄等防止に関する施策	83
第3	今後の取り組み	84

第5章 多様な自然の保全と活用	86
第1節 生物の多様性の確保	86
第1 野生生物の現状	86
第2 生物の多様性の確保に関する施策	86
第3 今後の取り組み	88
第2節 自然公園等の保護と利用	90
第1 自然公園等の現状	90
第2 自然公園等の保護と利用に関する施策	90
第3 今後の取り組み	92
第3節 森林・平地林等の保全と創出	93
第1 森林・平地林等の現状	93
第2 森林・平地林等の保全と創出に関する施策	93
第3 今後の取り組み	96
第4節 河川等水辺環境の保全と活用	99
第1 河川等水辺環境の保全と活用に関する施策	99
第2 今後の取り組み	99
第6章 快適で住みよい環境の保全と創出	100
第1節 都市地域の緑の保全と快適な生活環境の創出	100
第1 都市地域の緑の保全と快適な生活環境の創出に関する施策	100
第2 今後の取り組み	101
第2節 歴史的環境・自然景観の保全と活用	103
第1 歴史的環境・自然景観の保全と活用に関する施策	103
第2 今後の取り組み	103
第3節 自然災害の防止	104
第1 自然災害防止対策	104
第2 今後の取り組み	105
第7章 パートナーシップによる環境保全活動の推進	106
第1節 環境教育・環境学習等の推進	106
第1 環境教育・環境学習等の推進に関する施策	106
第2 今後の取り組み	106
第2節 各主体の環境保全活動の促進	107
第1 各主体の環境保全活動の促進に関する施策	107
第2 今後の取り組み	108
第3節 環境マネジメントの推進	110
第1 環境マネジメント推進の状況及び施策	110
第2 今後の取り組み	110

第4節	国際的環境協力の推進	111
第1	国際的環境協力の推進に関する施策	111
第2	今後の取り組み	111
第8章	環境の保全と創造のための基本的施策の推進	112
第1節	環境情報の収集・管理・提供	112
第1	環境情報の収集・管理・提供の状況	112
第2	今後の取り組み	112
第2節	調査研究・技術開発の推進，監視・観測の充実	112
第1	調査研究，監視・観測の充実	112
第2	今後の取り組み	114
第3節	環境アセスメントの推進	115
第1	環境アセスメントの推進	115
第2	今後の取り組み	115
第4節	総合的な環境保全対策の推進	115
第1	総合的な環境保全対策の推進に関する施策	115
第2	今後の取り組み	118
◇	森林湖沼環境税活用事業の実施状況について	120
◇	森林湖沼環境税活用事業のこれまでの実績と次期5か年事業計画	124

### 第3部 環境指標

環境指標	129
------	-----

### トピックス目次

茨城県の家部門における省エネルギー対策	21
微小粒子状物質（PM 2.5）に係る注意喚起の実施	33
畜産系負荷低減の新たな取り組み	64
牛久沼に係る湖沼水質保全計画（第3期）の策定について	71
使用済み小型家電のリサイクル	85
ラムサール条約登録湿地	89
森林湖沼環境税を活用した森林の整備・保全	97
水源地域の保全	98
第3次茨城県環境基本計画	109
鹿島臨海工業地域環境保全推進協議会設立40周年	119
森林湖沼環境税の延長について	126